

指定管理者事業報告書(平成 31 年度末報告)

令和2年5月 29 日提出

担当課	スポーツ振興課
-----	---------

施設名	三原市武道館		連絡先	082-875-1725
指定管理者団体	団体名	株式会社 クラフトコーポレーション		
	代表者名	代表取締役 松苗 晃		
	所在地	広島市安佐南区西原二丁目9番37号		

1 職員体制(人数欄のうち()内は非常勤職員の内数)

職名	人数	常駐職員数	職名	人数	常駐職員数	職名	人数	常駐職員数
総括責任者	1人(0人)	1人		人(人)	人		人(人)	人
管理事務	4人(0人)	2人		人(人)	人		人(人)	人
設備管理	4人(0人)	1人		人(人)	人		人(人)	人
常勤職員(合計)	9人		非常勤職員(合計)	0人				

2 開館日・開館時間・利用状況等

	実施計画【年間ベース】 α	実績【年間実績】 β	達成率 $\beta \div \alpha$	自己 評価	市担当課評価	
					評価	評価の内容
開館日	4月1日～12月28日 1月4日～3月31日	4月1日～12月28日 1月4日～3月31日	100.0	A	A	条例に従って実施されている。
開館日数(X)	360日	360日	100.0	A	A	条例に従って実施されている。
開館時間	9:00～21:00	9:00～21:00	100.0	A	A	条例に従って実施されている。
延べ利用者数 (Y=a+b)	31,100人	27,993人	90.0	B	B	計画を下回っている。
うち通常業務(a)	31,000人	27,983人	90.3	B	B	計画を下回っている。
うち自主事業(b)	100人	10人	10.0	B	C	計画を大幅に下回っている。
延べ利用日数(Z)	360日	360日	100.0	A	A	条例に従って実施されている。
稼働率 (③)	46.6%	35.5%	76.2	B	C	計画を大幅に下回っている。

※1 稼働率の計算式 (単位: %)

- ① 利用者数で稼働率を算定する場合の計算式 利用者数 (Y) \div 開館日数 (X) \div 利用定員 (1日あたり _____ 人) $\times 100$
- ② 施設の区分ごとの利用日数で稼働率を算定する場合の計算式 利用日数 (Z) \div 開館日数 (X) $\times 100$
- ③ 利用件数で稼働率を算定する場合の算定式 利用件数 \div (開館日数 \times 利用可能面数※) ※板面・畳面3面, 全面6面

※2 稼働率欄の () 内には, 使用した計算式に応じ, ①, ②又は③と記入すること。

※3 施設の区分ごとに, 利用件数・利用者数・稼働率が把握できる場合は, 別表1に記入すること。

※4 曜日ごとに, 利用件数・利用者数・稼働率が把握できる場合は, 別表2に記入すること。

別表1 施設の区分ごとの利用件数・利用者数・稼働率

	実施計画【年間ベース】			実績【年間実績】		
	件数	人数	稼働率 (%)	件数	人数	稼働率 (%)
板面	550	22,000	51.1	502	21,167	46.6
畳面	250	7,500	23.2	244	5,465	22.7
全面	20	1,600	0.9	19	1,361	0.9
合計	820	31,100	38.1	765	27,993	35.5

別表2 曜日ごとの利用者数・稼働率

	平日 (242 日)			土日祝日 (118 日)			通年 (360 日)		
	件数	人数	稼働率 (%)	件数	人数	稼働率 (%)	件数	人数	稼働率 (%)
板面	370	16,177	57.1	132	4,990	30.8	502	21,167	46.6
畳面	216	4,985	33.3	28	480	6.5	244	5,465	22.7
全面	3	106	0.2	16	1,255	1.9	19	1,361	0.9
合計	589	21,268	45.4	176	6,725	20.5	765	27,993	35.5

※1 平日・土日祝日・通年欄の（ 日）にそれぞれ該当の日数を記入すること。

※2 通年の稼働率は平均値とする。

3 事業評価

項目	事業計画書の概要	自己評価		市担当課評価	
		評価	B以下の場合、改善・課題の具体的内容	評価	評価の内容
1 施設管理体制	職員配置	A	総括責任者の設置等適正な職員の配置をしている。今後管理体制の一元化による適正な運営に努める。	C	統括責任者が1年間で3人替わり、十分な引継ぎがされていなかった。
	職員研修	B	接遇研修を継続的に実施していくことで、一層サービスの向上につなげていく。	C	職員研修が1年間に1回しか開催されていなかった。
	利用促進業務	A	広報媒体（FM みはら自主番組、広報誌、ホームページ等）活用し利用促進をしている。	A	適切に実施されている。
	設備・備品管理	A	緊急対応への迅速な対応等、日々適正な施設管理を行っている。	A	適切に実施されている。
	現金管理	A	適正な管理を行っている。	B	概ね適正に管理されているが、「事務処理要領」に利用料を現金で徴収した後の取り扱いについて定めがない。
	安全体制管理	A	組織的に迅速な対応をしている。引き続き安全管理体制の強化に努める。	B	概ね適切に実施されている。
	緊急時の対応	A	同上	A	緊急時の連絡体制及び対応マニュアルを整備している。
2 利用者に関する業務	利用状況	B	通常業務については、概ね計画通り実施することができた。今後自主事業を企画し利用者増に向け取り組んでいく。	B	利用者数が計画を下回っており、広報活動の充実が必要である。
	利用料金の設定	A	条例等に基づき適正に設定している。	A	適切に設定されている。
	接客対応	B	今後接遇研修の実施により、接客対応の向上を行う。	B	概ね適切に実施されている。
	個人情報保護	B	関係法令に基づき、引き続き適正に取り扱う。	C	個人情報に係る書類が適切に保管されておらず、個人情報保護に関する規程も整備されていない。
3 施設維持管理状況	保守点検業務	A	年間計画に基づき適正に実施している。	A	適切に実施されている。
	清掃等維持管理業務	A	トイレが大変きれいであるとの声をいただいております。引き続き衛生面に配慮し清潔の保持に取り組む。	C	日常業務に関する報告書が整備されておらず、履行状況の確認ができない。
4 実施事業	企画運営事業	A	ホームページを開設し、他の広報媒体とあわせて利用促進を行った。	B	概ね適切に実施されている。
	自主事業	B	カローリング大会を開催した。	C	当初計画にあった事業が一部実施されていない。

項目	事業計画書の概要		自己評価				市担当課評価	
	事業名	予定時期	評価	実施日	参加人数	B以下の場合, 改善・課題の具体的内容	評価	評価の内容
自主事業の内容	カローリング大会	10・2月	A	10月19日	10	今後市民にカローリングが普及するよう取り組んでいく。	C	計画通りに実施されていない。
	ストレッチ教室	9・11・3月		未実施			C	実施されていない。

4 事業収支

		実施計画	決算	備考	市担当課評価
【収入】 合計		3,155,000	2,642,869		【収入】
利用料金		2,000,000	1,477,170		利用料金収入が計画を下回っており、利用促進の取り組みが必要である。
自主事業収入		0	0		
指定管理料		1,155,000	1,165,699		
その他		0	0		【支出】
		0	0		計画を下回っており、評価できる。
		0	0		引き続き経費節減に取り組んでいただきたい。
【支出】 支出		3,155,000	2,310,052		
人件費		600,000	648,000		【収支】
常勤		600,000	648,000		黒字を確保しており、経営面での安定性で評価できる。
非常勤		0	0		今後は黒字分について、利用者への還元を検討していただきたい。
事務費		20,000	0		
消耗品費		20,000	0		
備品購入費		0	0		
事業費		0	0		【その他】
通常業務		0	0		帳票類が整理されておらず、指定管理と本社の会計が明確に区分されていない。
自主事業		0	0		会計処理について、抜本的な改善が必要である。
施設維持管理費		2,530,000	1,579,552		
設備管理費		1,838,000	431,752		
保安警備費		180,000	0		
光熱水費		462,000	1,036,800		
修繕費		50,000	111,000		
その他		5,000	82,500		
保険料		0	0		
税金等		0	0		
その他		5,000	82,500		
【収 支】		0	332,817		
支出のうち委託費		180,000	111,000		

5 利用者等からのクレーム対応等(具体的事例を簡潔に)

主な内容	対応措置	対応に対する反応	検証
武道館は建物の構造上風通しが悪く、夏の時期は室温が上がり、健康上の配慮が必要である。是非空調を設置して欲しい。	武道館への空調の設置の要望については、市へ伝えるとともに連携をとりながら対応してまいります。当面大型扇風機等を利用していただきながら、こまめに水分補給等をしていただく等、健康に注意してご利用いただくよう対応しました。	再度の要望等の連絡はありませんでした。	適切に対応している。

※ 検証欄は、担当課が検証・分析を行い、記入すること。

6 運営上の課題, 市への要望等(ご自由にお書きください。)

内容	担当課回答
武道館を利用している各団体から、空調機器の設置要望の声を聞いています。武道館は建物の構造上風通しが悪く、夏の時期は室温が上がり、健康上の配慮が必要であることから、是非空調機器の設置について、前向きなご検討をお願いします。	今後の検討課題とする。

7 市担当課総合評価

<ol style="list-style-type: none"> 1 利用者数は計画を下回った。積極的な広報活動を行うなど、利用促進に努めていただきたい。 2 自主事業は平成31年度に初めて実施されたが、参加者はわずかだった。今後は武道団体と連携を取るなど、積極的な事業実施について取り組んでいただきたい。 3 施設の管理運営については、概ね適切に実施されている。 4 収支は黒字を確保している。今後は施設整備や利用料金の引き下げなど、利用者への還元について検討していただきたい。 5 事務処理について、個人情報保護や適正な経理事務の体制が整備されていない。統括責任者のもと、マニュアル整備や職員研修の実施など、抜本的な改善に努めていただきたい。
--